

童謡の里

めぐろ保存会ニュース

第44号



童謡の里めぐろ保存会ニュース

発行日 平成二十九年三月九日

発行者 童謡の里めぐろ保存会

責任者 今井 正行

目黒区八雲二二一八
☎ (3717) 3020

日本の伝統・文化としての童謡



(公社) 東京青年会議所

目黒区委員会

委員長 小林かなこ

「めぐろ童謡コンサート」は、今年で二十四回目を迎えます。運営する「童謡の里めぐろ保存会」が、昭和六十年四月の発足から十二年にわたり、目黒区内に童謡のうた声を響き渡らせる活動に取り組んでおられることに心から敬意を表します。

私たち、公益社団法人東京青年会議所（以下「東京JC」）目黒区委員会は、「めぐろ童謡コンサート」が始まって間もない頃からお手伝いをさせて頂いており、最近では、コンサート当日の舞台転換などを担当させて頂いております。今秋に開催される第二十四回「めぐろ童謡コンサート」でも、盛会に向けて我々東京JC目黒区委員会メンバー一丸となって、精一杯お手伝いをさせて頂く所存です。また今年の目黒区委員会は、小さなお子さんを持つ「お父さんメンバー」が多いのが特徴です。当日は是非、家族みんなで参加して頂きたいと思っております。

童謡は、小さな子ども達からお年を召された方々まで、誰もが口ずさめる優しいメロディを持っていきます。この国の季節の移り変わりや、作詞家の想い・時代背景など、様々なことが歌詞や旋律に込められています。例え

ば、本居長世が作曲した「十五夜お月さん」

は、作詞家である野口雨情の悲しげな歌詞にとっても良く適う旋律であるからこそ名曲と言われていると思います。

童謡は、目に見える形としては残らないものの、これからも伝え続けていきたいこの国の大切な伝統・文化です。

私は、東京JC目黒区委員会の委員長であると同時に、目黒区議会議員でもあります。区議会議員として、目黒区内の小・中学校などの教育における「日本の伝統・文化の学習の推進」にも取り組んでいます。目黒区内に童謡のうた声を響き渡らせる活動に、長年取り組んでおられる「童謡の里めぐろ保存会」の皆様のご指導を仰ぎながら、委員長として、そして区議会議員として今年も精一杯活動していく所存です。

目黒の子ども達の心に美しい日本の童謡を届けていけるように、これからも会のお手伝いを続けていきたいと思っております。

シュガーシスターズ

ソプラノの佐藤容子（姉）とメゾソプラノの佐藤寛子（妹）による姉妹ユニット。山形県出身で「美しく響く日本のうた 心のハーモニー」をテーマに、息のあった艶やかなデュエットでオーケストラ共演・テレビ出演など広く活躍しています。



総会のお知らせ

日時：平成29年4月1日（土）12時

12時から本居長世歌碑の前で供養を執り行い後、総会を開催いたします。

場所：目黒不動尊 書院（昼食後総会）

会費：3,000円

申し込み先： 米澤 ☎：5721-1949

(Fax：5721-2547)

申し込み締切：3月26日（日）

※皆様の参加をお待ちしています！

29年度 第24回
めぐろ童謡コンサート
10月22日(日)

開演 午後1時

めぐろパーシモンホール
大ホール

メインゲスト シュガーシスターズ
姉妹で織りなす幸せのハーモニー！